



HOME

GEORGE'S
JOURNEY

CONTENTS

目次

- ・ コンセプト
- ・ セールスポイント
- ・ ゲームプレイ
- ・ ゲームシステム
- ・ 世界観



CONCEPT

コンセプト

犬を操作する楽しさを体験し、感動的な物語に自ら参加しよう。

ハード：PC Switch

ターゲット：歩くゲーム好き、風景を好き、犬、ゾンビを好きユーザー・謎解き、ストーリーが興味深いユーザー

SALESPPOINT

セールスポイント

1. 犬のジョージを操作し、終末の世界を背景にした冒険を体験する。
2. ジョージの視点に切り替えて、ダッシュやジャンプで障害を素早く乗り越える。
3. 仲間を呼んでジョージをサポートし、パズルを解いたり、道を切り開いたりする。

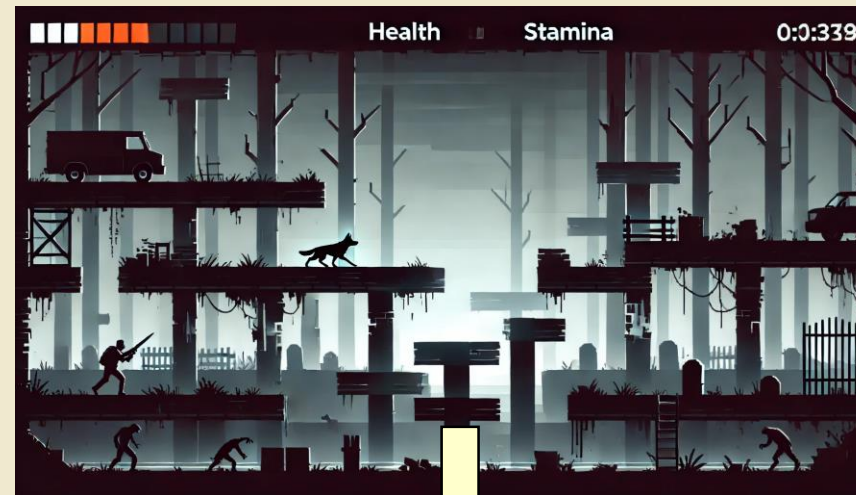


ゲームシステム

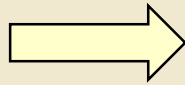
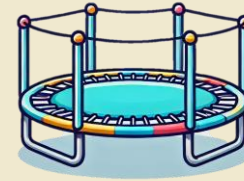
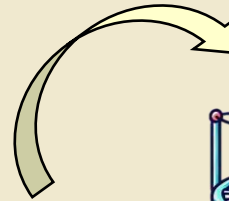
・視点交換「ザ・ジョージワールド」

ジョージの目には、世界はまるで遊園地のように見える。プレイヤーは指定のボタンを押すと、ジョージの視点に切り替わって、この視点で解いたパズルや解決した問題が現実世界にも反映される。

ジョージの世界では、走ってゾンビのボウリングピンにぶつかって道を切り開くことができる。一方、現実世界では骨を集めると勇気エネルギーが増えて、ジョージ視点に切り替えたときにスーパージャンプやダッシュなどの操作ができるようになって、現実世界の障害を突破する手助けになる。



ゲームシステム



ゲームシステム

• 仲間システム

主人を探す途中で、ジョージは多くの友好的な生存者たちと出会い、彼らはジョージができないことを手助けしてくれる。

トムを呼ぶと、彼は道を塞ぐゾンビを倒してくれる。
ジェーンを呼ぶと、彼女はジョージの傷を手当てしてくれる。

アリスを呼ぶと、彼女は隠された骨を見つけてくれる。
ポールを呼ぶと、彼はジョージに偽装を提供し、ゾンビだらけのエリアを安全に通過できるようにしてくれる。



ゲームプレイ

- ジョージの行動を操作する：走る、ジャンプ、匂いを追う、噛みつく、呼ぶ、狭い場所に潜り込む
- ジョージの行動に加えて、以下の甘える動作も可能である：尻尾を振る、立ち上がる、横たわる、くるくる回るなど。

世界観

- 玩家は犬を操作し、ゾンビがはびこる世界で、崩れ落ちた終末の街を駆け抜け、謎を解きながら飼い主のもとへ帰る
- 犬のジョージの意識の中で、最後に主人に会ったのは、主人がジョージに「これが最後のかくれんぼだ」と言って、その場に動かずに留まるように指示した時だった。主人は「10分後に戻ってくるから」と言ったが、ジョージが再び主人を探しに行った時には、すでに主人は庭を離れており、姿を消していた。
- ジョージの目には、これもまだ主人と一緒に遊んでいるゲームに見えていて、ただ主人のチームを見つければ、すべてが元通りになると信じていた。

GEORGE'S
JOURNEY